

会報

やまばと

(第66号)



発行
社会福祉法人 浄泉会
秦野市渋沢2620-2
TEL 0463 (87) 1188
発行人 西田精吾

E-MAIL
yamabato@galaxy.ocn.ne.jp
URL
http://yamabato.org/

就任あいさつ 業務執行理事 藤澤 学

この度、七月一日付けで業務執行理事に就任をいたしました。業務執行理事は、社会福祉法の一部改正に伴い、職が位置付けられたものです。定款では、「(理事の職務及び権限) 第一七条第二項・・・業務執行理事は、理事会において・・・この法人の業務を分担執行する。第三項・・・業務執行理事は、三箇月に一回以上、自己の職務の状況を理事会に報告しなければなりません。」とされています。また、「業務執行理事は、理事長とは違い代表権はないため、対外的な業務は執行する権限はない(法第45条の一七第2項)」ことになっています。

従前は、常務理事兼入所施設長でありましたが、今回の人事により、入所施設長の職を解かれ業務執行理事に専任することになりました。今後は、国の制度を十分に理解し、その動向を踏まえ中長期的な法人のあり方を示しつつ、日常の法人業務執行を行っていきたいと考えています。今後とも関係者の皆様に於かれましては、ご指

導、ご鞭撻のほどお願いしご挨拶といたします。

入所支援課施設長 武居 浩一

今度、二年三カ月ぶりにやまばと学園の施設長に戻ってまいりました。

やまばと通所センター施設長、やまばとグループホーム管理者の時には関係者の皆様には大変お世話になりました。

同じ敷地内にあり一体的に行っていることもあり、皆様にご迷惑をおかけしないようスムーズな業務移行に努めてまいります。新やまばと通所センター、やまばとグループホーム施設長ともしっかりと連携を取り進めてまいります。

障害者支援施設の施設長となりました今日よりは、施設内においても、障害者差別解消法が制定された背景を重視しハード面、ソフト面の合理的配慮を常に意識すること、真の意思決定支援を少しずつでも前進させること、広く共生社会実現のための知識と実践を職員全員が社会に橋渡しできるように努力して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

地域支援課施設長 横山 和紀

平成二十九年七月よりやまばと通所センター施設長兼やまばとグループホーム及び相談支援事業所管理者に就任致しました。入所施設の支援員として入職し、二十数年が経ちますが、利用者さんやご家族、関係者の皆様の思いに込められるよう試行錯誤しながら奮闘の日々です。

知的障害を持つ方の個性も様々、福祉関係者や社会資源、地域の人々とのつながりを大切にしながら心を寄せ合い、共に支え合う社会づくりが求められています。意思決定支援、合理的配慮、地域移行等を始め災害や防犯対策等、課題は多いと思いますが、情報収集や伝達、実践を心がけ責務を果たせるように努めてまいります。

今後とも皆様のご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



**スポーツレクリエーション
入所支援課 板坂 清司**

平成二十九年度スポーツレクリエーションを六月十八日に渋沢中学校体育館にて開催しました。やまばと学園の入所部門とグループホーム部門が参加しました(通所部門は今年から不参加となりました)。利用者八十二名、ご家族六十七名、ボランティア四十三名を含めた総勢二百三十八名の参加となりました。

最初にラジオ体操で身体を慣らした後、玉入れを行いました。玉入れは、紅組と白組に分かれて白熱した玉入れ合戦となりました。その後は、美味しいお弁当をみんなで堪能しました。

午後の最初はボウリングを行いました。バランスボールをボウリングの玉に見立てて、そのボールを四リットルのペットボトルで作ったピンにめがけて投げますが、バランスボールが当たってペットボトルのピンが倒れるときの迫力はなかなかのもので、大いに盛り上がりました。ボウリングの後は恒例のおやつリレーを行ない、楽しいおやつタイムとなりました。

**うぐいす班食事会
入所支援課 森島 枝里子**

うぐいす班の職員として利用者様と一緒に日々活動をしています。6月の食事は銀八鯨にて食事を行いました。落ち着いた雰囲気の中で、それぞれ選ばれたお寿司や、ステーキを美味しく召し上がっていました。

8月の食事は夢庵でした。ファミリアレストランで、和気藹々と利用者様のペースで食事を楽しんで頂いています。ご家族とのお話しの中で、子供達への思いや職員への気遣いの言葉を頂きました。利用者の方と共に、ご家族のお話も聞かせて頂きながら、利用者様の生活の中の原動力となるものを見つけていきたいと思えます。又もつと皆さんが思っている事を表現し易い環境作りと、汲み取る力が大切であると実感しました。次回も喜んでいただけるような食事を企画して参ります。



**お久しぶりです
通所支援課 神尾 夕希**

お久しぶりです。四月に育児休暇から復帰しました。不安な気持ちで通所棟に入ると「お帰り」と明るい笑顔にほっとしました。それと同時に見られなくなつた笑顔を思い出し寂しく感じました。その人は出会った頃から「人生とは」を教えてくれ、大きなエプロンをしている私を見ては「あれ？お腹大きくない？」と冗談を言いながら笑っていましたね。本当に子供を授かったと伝えると、一緒に喜んでくれて、名前を考えたり性別を予想したり、赤ちゃんに会うのを心待ちにした、あの笑顔が浮かんできます。出産後、胸に手を当て無事に女の子が産まれたよ。と報告しました。きっと今も私の新米母の姿を天国から見つめているでしょう。ね？信子さん。私はこれからも、みんなとここで共に過ごす時間を大切に、少しでも有意義な時間が過ごせるように、そしてお母さんとしての時間も、どちらも大切にしていきたいと思えます。宜しくお願ひします。



**やまばと学園 秋のバス旅行
入所支援課 菊澤 宗寿**

九月八日、秋のバス旅行で箱根湯本富士屋ホテルに行ってきました。行きの車内では職員でアイデアを出し合い、趣向を変えてくじ引き形式のレクリエーションを行いました。朝食は和食のセットメニューにしたところ、美味しくお腹がいっぱいになったと嬉しいご意見を頂きました。朝食後は鈴なり市場でお買い物を楽しんでいらっしゃる様子。ご彼処で見られなればり過ぎして頂いたのではないかと思います。

今回からバス会社の変更を試み、心配な部分もありましたが、バスも綺麗で運転手さんの対応も良く一安心でした。

唯一、ホテル到着時と帰園時、予報に反し土砂降りとなり、濡れてしまった方々にはご迷惑をお掛けし申し訳なく思っています。

初めての行事担当で不安もありましたが、皆様のご協力もあり大きな事故もなく無事終える事ができました。有難うございました。

外出について
入所支援課主任 渡辺 大志

昨年度は年一回、利用者・家族・職員で一緒に行く食事会、利用者と職員で行く外出は作業班グループで行なってきました。今年度は更に意思決定支援を踏まえつつ、今まで以上に利用者の思いに寄り添った外出提供を考えての企画をし、新たにグループを編成をいたしました。

お話しを聞いていく中で多かった動物園・水族館・温泉・カラオケ、また利用者が中心で行なっているかながわかいぎより、映画館や電車での外出等の意見がありました。映画や電車に関しては人数が少数ということもあり、個人外出で行なっていくようにし、グループ外出では、①動物園 ②水族館 ③温泉 ④カラオケ ⑤ドライブがメインの豪華な食事やデザート：の五つの企画を立てて、皆さんに参加したいものを二つずつ選んで頂きました。

九月十二日、箱根小涌園の湯の森に16名で外出してきました。生憎の大雨でしたが車内でも温泉を楽しむに皆さん嬉しそうでした。

貸し切り風呂には、内風呂と露天風呂があり、好きな方にのんびりと入られていました。学園に戻ってからも「また行きたいね」と嬉しいお言葉をいただきました。



新人職員紹介コーナー
入所支援課 大西 由里子

はじめまして。6月1日よりやまばと学園の職員となりました大西由里子と申します。

趣味はお菓子作りです。今までは眼科の医療事務、検査を10年ほどしておりました。度々病院に利用者様と一緒に来られていた支援員と利用者様との関わりを拝見していて是非私も支援員になってみたい！と思い現在に至っております。

初めての事だらけで日々勉強ですが利用者様の笑顔に元気をもらい、優しい表情に癒され、先輩方に支えられ利用者様に安心して過ごして頂けるよう日々精進し頑張りますのでよろしくお願いいたします。

“すいか”の収穫
入所支援課課長補佐 只埜美奈子

しばらくお休みしていた『やまばと農園』でしたが、今年はいろいろな果物や野菜を育ててみたい!!という職員の思いを受け、すいかとなす作りに挑戦してみることになりました。6、7月は天気が良い、暑い日が続いたので、すいかの蔓にはたくさん実がなりました。すいかを好きな利用者の方は多く、丁度良い機会なので各階ごとに収穫を体験していただきました。目の前にある大きなすいかを見て楽しそうに収穫する方や、その様子を笑顔で見守っている方もいました。勿論、取ってきたすいかは、その後、みんなで試食です。とても甘いすいかでみんなが驚くほどでした。美味しいすいかを収穫できたことで来年はどんな果物や野菜を作ろうか?と既にとてもワクワクしています。次回もぜひとも利用者の方たちにも水やり、草むしり等を手伝ってもらいながら成長していく様子を一緒に楽しめたら、と思っております。



感染症対策について
衛生管理委員会 近藤 敏彦

皆さんこんにちは、いかがお過ごしでしょうか?今この時期は体調を崩し易くなりますが、注意しなくてはならないのがウイルス感染症です。特に毎年世間でも話題になるインフルエンザウイルスやノロウイルスは十月から流行期に入り冬にかけて猛威を振るい、春先まで警戒が続くと言われています。感染症を防ぐ第一予防は皆様ご承知の通り、“手洗い・うがい”が一番です。職員は“ウイルスを持ち込まない”、“感染を広げない”を念頭に日々従事しています。我々衛生管理委員は職員一人一人が日頃から感染予防に対する意識をもってもらおう為に様々な活動を行なっています。その一つに昨年実施した感染管理認定看護師による感染予防に関する研修会を今年も実施予定としています(職員対象)。これから流行期を迎えるインフルエンザウイルス・ノロウイルスに対し、感染者ゼロを目指して学園一丸となつて取り組んで行きます。



平成二十八年度
理事会・評議員会の開催状況

◎平成28年5月20日 出席理事 6名

出席評議員 14名

出席監事 2名

・平成27年度事業経営報告について

・平成27年度決算報告並びに監事監査報告について

・定款の一部改正について

・短時間職員給与規程の一部改正について

・運転資金の短期借用について

・神奈川県福祉部障害福祉課監査担当による臨時指導監査実施結果に伴う改善報告書の提出について

◎平成28年11月18日 出席理事 6名

出席評議員 12名

出席監事 2名

・平成28年度上期事業経営報告について

・平成28年度第一次資金収支補正予算(案)について

・社会福祉法改正による関係規程の改正及び制定について

1) 定款の全部改正及び同細則の全部改正

2) 評議員選任・解任委員会細則の制定

・諸規程の改正について

1) 就業規則の一部改正(看護休暇)

2) 非常勤就業規則の一部改正(賃金)

・利用者様活動場所の確保並びに職員、家族駐車場確保のためのM工務店業務終

了跡地の購入について

・入所施設のリニューアル並びに入浴棟新設の推移及び介護用ベッド搬送用エレベーターの新設における費用総額について

・法人役員賠償責任保険の加入について

・評議員選任・解任委員会委員の選任について

◎平成29年1月28日

臨時理事会

出席理事 6名

出席監事 6名

・評議員選任候補者の推薦について

・運営規程の一部改正について

・預り金管理規程の一部改正について

・社会福祉法及び秦野市社会福祉法人指導監査実施要綱に基づく実地監査及び、総合支援法に基づく実地指導における改善措置について

・評議員選任・解任委員会細則の一部改正について

・M工務店跡地購入に係る事業計画について

・M工務店資材置き場跡地の整地化作業に係る入札について

・通所センター雨水配管放流先切替工事(ポンプ設置工事)について

・平成28年度第2次資金収支補正予算(案)について

・施設運営委員会の設置について

・社会福祉法人浄泉会 平成29年度「経

営特性分析」経営方針、事業経営計画について

◎平成29年2月15日

評議員選任・解任委員会

出席委員 5名

出席理事 2名

・社会福祉法人浄泉会 評議員選任・解任委員会による「評議員」選任について

◎平成29年3月17日

出席理事 7名

出席評議員 13名

出席監事 2名

・平成29年度社会福祉法人浄泉会法人事業経営方針(案)について

・平成28年度資金収支補正予算(案)について

・平成29年度資金収支予算(案)について

・静岡中央銀行短期借入金返済について

・定款の一部変更について

・平成29年度職員処遇について

・諸規程の一部改正について

1) 給与規程の一部改正について

2) 経理規程の一部改正について

・社会福祉法人浄泉会役員損害賠償責任保険の加入について

・大規模修繕等について

1) やまばと学園入所棟リニューアル関連

2) ボイラーの交換

・M工務店資材置き場更地化
・駐車場整備への入札について
・社会福祉法人浄泉会各事業所事業経営計画について

◎監事の監査状況

平成29年5月19日 和田 義昭氏

桐山 高明氏

① 事業報告等の監査結果

一 事業報告等は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

② 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認めます。

役員状況

○役員紹介

理事長 西田 精吾

業務執行理事 藤澤 学

理事 岡部 一郎

理事 原 稔

理事 久保寺 邦夫

理事 武居 浩二

監事 和田 義昭

監事 桐山 高明

平成28年度 社会福祉法人浄泉会 決算報告書

法人単位資金収支計算書

第一号第一様式

法人単位事業活動計算書

第二号第一様式

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日

(自) 平成 28年 4月 1日 (至) 平成 29年 3月 31日

(単位:円)

(単位:円)

Main financial statement table with columns for '勘定科目' (Account Item), '予算(A)' (Budget), '決算(B)' (Actuals), '差異(A)-(B)' (Difference), and '備考' (Remarks). It is divided into sections for '事業活動による収支' (Income/Expense from Business Activities), '施設整備等による収支' (Income/Expense from Facility Maintenance), and 'その他の活動による収支' (Income/Expense from Other Activities).

法人単位貸借対照表

平成 29年 3月 31日 現在

第三号第一様式

Balance Sheet table with columns for '資産の部' (Assets) and '負債の部' (Liabilities). It includes sub-sections for '流動資産' (Current Assets), '固定資産' (Fixed Assets), '流動負債' (Current Liabilities), and '固定負債' (Fixed Liabilities), ending with '純資産の部' (Equity).

役員の状況

(4ページより続く)

評議員	青木	克悦
評議員	加藤	武
評議員	小畷	猛
評議員	三浦	公男
評議員	森谷	栄司
評議員	諸星	進一
評議員	諸星	好昭

(順不同)

職員表彰

神奈川県社会福祉協議会会長顕彰
社会福祉事業功労者『感謝』
越戸 楨子 (相談支援課長)
社会福祉施設優良職員表彰

【秦野市】

小澤 裕子 (地域生活支援員)
今後よろしくお願いいたします。



人事昇格・異動

平成二十九年六月〜九月入退職者
◎入職者

生活支援課 大西 由里子

(六月一日付)

給食係 角田 照美

(八月七日付)

栄養士 中村 徳子

(九月一日付)

◎休職者

地域生活課 小澤 裕子

(九月三日付)

編集後記

実りの秋、食欲の秋、スポーツの秋、芸術の秋…と、興味の尽き

浄泉会やまばと学園後援会の会員・賛助会員を募集しています

社会福祉法人浄泉会

やまばと学園後援会

- 法人設立の趣旨をより効果的に実現する為に、社会福祉諸活動を支援しようとするものです。
- 障害者の皆様が快適で安心して安全で楽しくアットホームで満足できる生活を送れるよう支援しています。

法人会員 年額1口 20,000円
個人会員 年額1口 10,000円
賛助会員 年額1口 3,000円
会員には会報「やまばと」が郵送されます。

振込みは郵便為替で(手数料は本会負担)
どこの郵便局でも 00220-5-14491 です。
口座名は 浄泉会やまばと学園後援会
新しく会員になられる方はご住所を電話等
でお知らせ頂こうお願い致します。

やまばと学園内 後援会係担当
〒259-1322 神奈川県秦野市渋沢 2620-2
Tel 0463-87-1188 Fax 0463-87-6876

やまばと学園

リニューアルしました!
ホームページ
<http://yamabato.org/>

メールアドレス
yamabato@galaxy.ocn.
ne.jp

ない楽しみな季節となりましたが、皆様がいかがお過ごしでしょうか? 日々ご家族の皆様や、ボランティアの方も含め、沢山の方のご協力を頂きながら、又、利用者さんの笑顔に私達もパワーを頂きながら、職員一同、日々過ごしています。感謝しながら、次号、新たな情報を発信出来る様、頑張りたいと思います。(山崎)